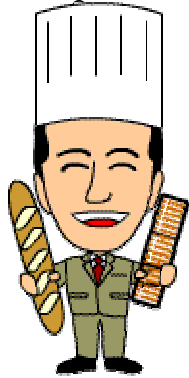


焼きたてパン新聞 “ほっかほか”

バレンタインデー、ホワイトデー、お菓子屋さんの季節

今月のメニュー

1. VD・WD
2. nagiさん表彰
3. レジ導入補助金
4. 業務内容
5. 編集後記



今年のバレンタインデーも、百貨店にはたくさんのお菓子屋さんが自慢のチョコレートを並べていました。2件、バレンタイン会場へ行ったのですが、そこまでチョコレートに詳しくない私にとって、お店が多すぎて迷いの森。どこに何があるのか、地図を見ながらウロウロしていました。「並んでいるお店と並んでいないお店は何かが違うのかな」と観察していると、やはり並んでいるところは私でも知っている有名なお店が多かったように思います。一方で知らないお店だけ、並んでいるところもありました。ブランドなのか、安さなのか、チョコレートを買うときにどういう基準でそのお店が選ばれているのか。百貨店の催事で売る難しさを感じました。変わってホワイトデーは、バレンタインのお返しに良いものはないかとお店を回りました。「考えずにパッと決めてしまおう」と思うときもあるのですが、チョコレートをいただいたときの嬉しい気持ちを思い出し、「もっと良いものは無いかな？」と時間をかけると、その人に合うものが見つかったように思います。少しでも喜んでもらえますように。(喜多 泰友)



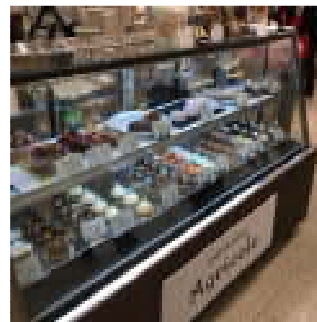
行列のできるお店！



イベントも人気でした。



ニシゾノさんのガトーパスクショコラ^^



アグリコールの莓大福^^



ソリリテのチョコ^^



今回で25回目を迎える【優良経営食料品小売店等表彰事業】表彰式が、東京霞ヶ関の法曹会館にて開催されました。本表彰事業は、独創的な経営技術を駆使し、優れた経営成績を上げている全国の中小の食料品小売店等を発掘し表彰することにより、食品小売店等の意欲の向上と食料品小売業界の発展に寄与することを目的として、毎年1回実施されているそうです。主催者は公益財団法人食品流通構造改善促進機構で、農林水産省のほか株式会社日本経済新聞社、株式会社日本政策金融公庫が後援されています。そして今年度、和歌山県串本の「パンとカフェ nagi(ナギ)」さんが、日本政策金融公庫総裁賞を受賞されました(^o^)/応募のあった43の食料品小売店等から、学識経験者等により構成された審査委員会の審査により、綿密な経営計画を立て、月次決算において進捗管理と行動管理を行い成果が出たお店として、優良店舗に選んで頂いたのは、私も本当に嬉しいです(*^o^*) 今回、ちょうど東京出張のタイミングが合ったので、表彰式に私も同席させていただくことができました。ちなみに前年(第24回)は、ZOPF(ツオップ)さんが農林水産大臣賞を、前々年(第23回)は、シュクレールさんが日本経済新聞社社長賞を受賞されている、という名誉ある賞なんですね。山本シェフ、奥さん、本当におめでとうございます。(河原 治)

消費税軽減税率対策補助金～その1～

軽減税率対策補助金とは、消費税軽減税率制度(複数税率)への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等の方々が、複数税率対応のレジの導入や受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する制度です。下記の2つの申請形式があり、今回はそのうちすべてのベーカリーに関係のあるA型をご説明します。POSレジやPOS機能のないレジ、タブレットやスマホ等の端末を利用するレジのいずれも**導入・改修の費用が補助対象**になります。次回73号へと続きますので、併せてご覧ください。(池田 晃幸)

A型:複数税率対応レジの導入等支援

複数税率に対応できるようにレジを新しく導入したり、対応できるように既存のレジを回収したりするときに使える補助金です。※レジには、POS機能を有していないレジ、モバイルPOSレジシステム、POSレジシステム等を含みます。

B型:受発注システムの改修等支援

電子的な受発注システム(EDI/EOS等)を利用する事業者のうち、複数税率に対応するために必要となる機能について、改修・入替を行う場合に使える補助金です。

4つの申請方式

A-1型 レジ・導入型

複数税率対応の機能を有するPOSレジ機能のないレジを対象機器とし、その導入費用を補助対象とします。

A-2型 レジ・回収型

複数税率非対応のレジを対応レジに改修する場合の費用を補助対象とします。

A-3型

モバイルPOSレジシステム

複数税率に対応したレジ機能サービスをタブレット、PC、スマートフォンの汎用端末と付属機器を組み合わせ、レジとして利用する場合の導入費用を補助対象とします。

A-4型

POSレジシステム

POSレジシステムを複数税率に対応するように改修または導入する場合の費用を補助対象とします。

上記4つの申請方式はいずれも**レジ1台あたりの補助額の上限は20万円**です(複数台申請等は、1事業者あたり200万円が上限)。更に新たに行う商品マスタの設定や機器設置(運搬費含む)に費用を要する場合は、さらに1台あたり20万円を上限に支援されます(該当する場合は1台当たり40万円が上限です)。

事業内容 ホームページは <http://www.bakery-no1.com>

1. 身近なパートナーとしての税務顧問
2. 「現金管理」や「目標管理」を中心としたショップ経営のサポート
3. 「儲かるお店をつくる5ステップ」など繁盛店セミナー・講演・勉強会
4. 会計業務全般請負(業務改善～入力代行)

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル2F

TEL:06-6131-5600 FAX:06-6131-5670 e-mail:info@bakery-no1.com



編集後記 1月のベーカリー座談会では、スカイプをつないでの大阪・東京合同の座談会を開催いたしました。初の試みでしたが、お互いの地域とも新鮮で、とても盛り上がったように思います。(右写真は東京から撮ったもので、私は奥のプロジェクターに映し出されています。)地域の特徴はお互いに先入観があったみたいで、「へ～意外とそうなんですね」という声がよくあがっていたように思います。今年もベーカリー座談会を盛り上げていきますよ!(喜多 泰友)

